

平成 22 年度第 1 回 母体保護法指定医選考委員会会議録

とき： 平成 22 年 4 月 15 日（木）

ところ： 広島医師会館 5 階 第 2 役員室

出席者；温泉川 梅代常任理事、久松 和寛、野間 純、河村 慎吾、  
豊田 紳敬、上田 克憲、水之江 知哉、山下 通隆 委員  
（事務局）坂口、畝

〈次第〉温泉川担当理事の開会挨拶の後、各委員の自己紹介、新会長選出が行われ、  
久松和寛広島県産婦人科医会会長が 2 年間委員長に就任した。

【協議事項】

- (1) 継続指定（定期）申請者指定選考（申請者 61 名）  
必要な研修会参加証 6 枚に満たない 3 名に対して、不足枚数＋ペナルティ 2 枚分を次回の選考委員会までに提出する条件で、今回は仮指定とした。
- (2) 継続指定（異動）申請者指定選考（5 名）  
更新に必要な書類・報告書が揃っているため、継続更新を承認。
- (3) 指定医休止・辞退申請（7 名）  
必要な書類・報告書が揃っているため、休止・辞退を承認。
- (4) 新規指定申請者指定選考（5 名）  
必要書類が揃っているため、指定を承認。
  - ・ 指定医 573 号 占部智先生 （県立広島病院）
  - ・ 指定医 574 号 中村紘子先生 （呉医療センター）
  - ・ 指定医 575 号 藤東猶也先生 （厚生連尾道総合病院）
  - ・ 指定医 576 号 舛本明生先生 （広島市民病院）
  - ・ 指定医 577 号 洲脇尚子先生 （広島赤十字・原爆病院）以上 5 名の先生が新規指定医となりました。  
産婦人科医会への入会もよろしくお願ひします。  
今回の申請書の記述で、症例手術の日付のみの記載がありましたが、  
次回から新規申請される先生は、日付と症例の内容、指導医氏名・印鑑、  
病院名の記載をお願いします。

次回開催は 10 月に開催することで閉会。

【まとめ】

- 1, 報告書の提出不備が目立ちました。  
人工妊娠中絶または避妊手術を行った場合には、その月中の手術の結果を  
取りまとめて翌月 10 日までに県医師会へ必ず報告してください。  
なお、その月の中絶件数が 0 の場合も、実施報告「0」枚として報告してくだ  
さい。  
また、指定医療機関に 2 名以上の指定医医師がいる場合は、原則として  
それぞれの医師についての実施報告書を提出してください。
- 2, 更新の際、日本産婦人科医会研修参加証 6 枚相当の研修の受講を証明するもの  
の提出を義務付けています。  
6 枚に満たない場合には、次回まで仮指定扱いとし、不足枚数＋2 枚を次回ま  
で揃える事を通知致します。仮に、シールが揃わない場合には指定医取り消しと  
なるので注意してください。

文責 久松 和寛